### HTTPの通信

### 通信の仕組み

• 1対1で行う通信がユニキャスト

• グループの属する複数に受けて行う通信が**マルチキャスト** 

あるネットワークの全コンピュータに向けて行う通信がブロードキャスト

#### 通信相手の指定

- 1. インターネットに接続するコンピュータはユニークなアドレス、グローバルIPアドレスが割り当てられる
- 2. HTTPを使う通信では、相手を特定するためドメイン名を使う。この名前はIPアドレスと対応しているので指定と同じ効果がある。

3. IPアドレスとともにポート番号を指定する必要がある。 HTTPだと80番。

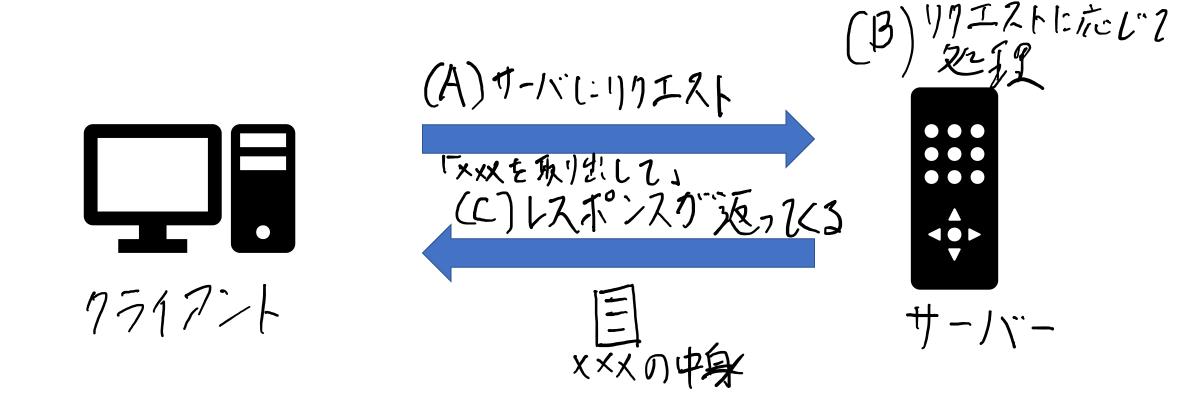
#### 通信の始め方

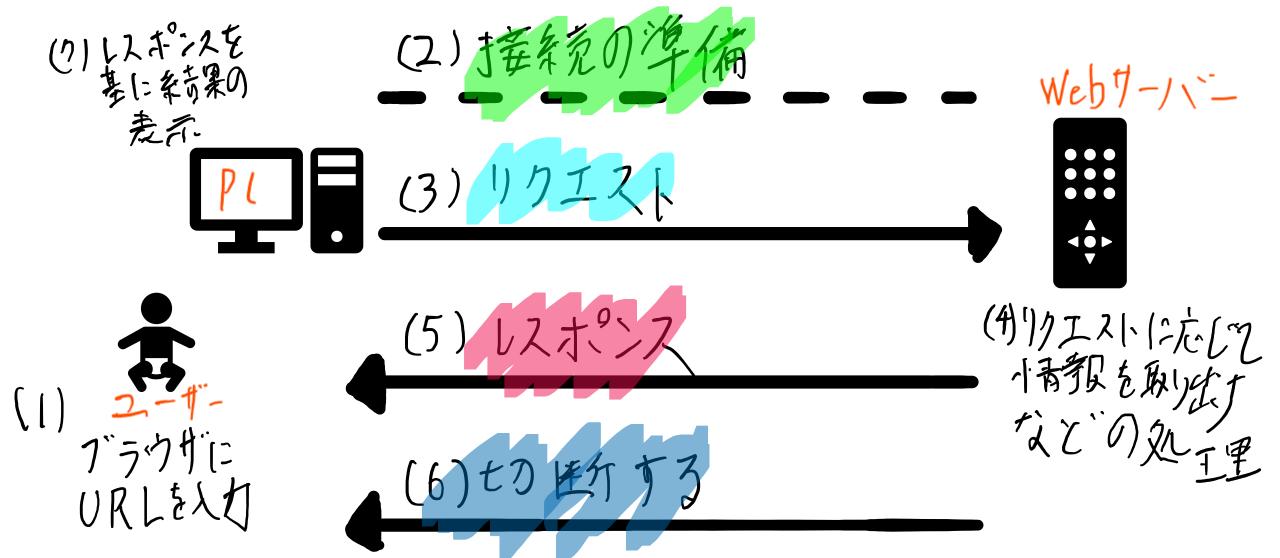
• HTTPの通信では下位層のプロトコルとして標準にTCPが利用される。

コネクション型なので3ウェイハンドシェイクが行われる。

#### HTTPの仕組み

HTTPでは一回のやりとりにできる情報は1つに限られる。 そのためこの動作を繰り返して処理を行なっている





## URLを見てみる https://www.Yakult.co.up ホスト ドメイン名



URLの先端部分に記載するルールの総称

**ホスト名** 特定のネットワークに接続された機器の名前

ドメイン名 /の前までの部分のこと

#### HTTPリクエストのヘッダー

#### HTTPのレスポンス

# HTTP/1.1 200 OK

一大大でいるけりアのバージョンのバージンを示す

ステータスコードックエスト処理を試みた谷果

王里由フレース、人間が1月解できる内容でフレースできます

### ヘッダーフィールドの構成とフィード名

Date: Thu, 05 Nov 2020 01:30:45 GMT で 値

#### 阿部寛のホームページHTTPレスポンスを見てみた

```
↑ C:¥Windows¥System32¥wsl.exe

root@PC-72:/mnt/c/Windows/system32# http get http://abehiroshi.la.coocan.jp/
 ccept-Ranges: bytes
 onnection: keep-alive
Content-Length: 538
Content-Type: text/html
Date: Thu, 05 Nov 2020 01:40:29 GMT
ETag: "21a-59f8969af8600"
 ast-Modified: Thu, 27 Feb 2020 07:10:16 GMT
 Server: Apache
(html>
 head>
Kmeta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=Shift_JIS">
Kmeta name="GENERATOR" content="JustSystems Homepage Builder Version 20.0.6.0 for Windows">
Kmeta http-equiv="Content-Style-Type" content="text/css">
Ktitle>·ø···° ·l·z·[···y·[·WK/title>
 frameset cols=18,82>
  <frame src="menu.htm" marginheight="0" marginwidth="0" scrolling="auto" name="left">
  <frame src="top.htm" marginheight="0" marginwidth="0" scrolling="auto" name="right">
  <nof rames>
  <body></body>
  /nof rames>
  frameset>
 /html>
root@PC-72:/mnt/c/Windows/system32#
```

#### ヘッダーフィールド

#### フィールド名 意味

• Accept-Ranges 部分的なリクエストに対して対応していることを周知するマーカー

• Connection 接続状態に関する通知

• Content-Length 内容のサイズ

• Content-Type 内容のメディアタイプ

• Date 生成した日時

• Etag 内容を要約する情報

• Last-Modfiled 内容の最終更新日

• Server サーバーのプログラムや名称



